

2017年2月24日

【ニュートラシューティカルズ関連事業】自治体との連携に関するお知らせ

大塚製薬と栃木県「包括的連携協定」を締結

- 「とちぎ元気発信プラン」を掲げ、栃木を元気にする各種プロジェクトを通じて次代を拓く人づくり、地域づくりを推進する栃木県と、包括連携協定を2月23日に締結
- 当社の「熱中症対策」「食育」「女性の健康」「生活習慣病予防」「スポーツ振興」「災害対策」などの知見やノウハウを活かし、県民の健康維持・増進、健康寿命の延伸に貢献

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)は、栃木県と相互に連携および協力し、各種の取り組みを推進することにより、県民サービスの向上、地域の活性化を図ることを目的とした本協定を2月23日に締結しました。

栃木県では、重点戦略「とちぎ元気発信プラン」^{*1}に将来像として掲げる「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な“とちぎ”」実現のため、県民、企業、行政など地域社会のすべての構成員が一体となり、各種プロジェクトに取り組んでいます。県民誰もが未来に希望を抱き、ふるさとに誇りを持つ栃木づくりを進め、全国に、海外に、「とちぎの元気を発信」していくことを目指しています。

大塚製薬は、生命関連企業として、各自治体と連携し人々の健康維持・増進に貢献すべく活動しています。

当社は「熱中症対策」「食育」「女性の健康」「生活習慣病予防」「スポーツ振興」「災害対策」分野などの強みを活かし、これまで県と協働でイベント・セミナー開催、講師派遣など、県民の健康維持・増進に関する啓発活動を行ってきました。これら実績から得た信頼から、このたび包括連携協定を締結する運びとなりました。本協定締結を機に、県との連携をさらに深めるとともに、科学的根拠に基づく健康情報や製品提供を通じて、県民・地域社会の健康維持・増進、ひいては健康寿命^{*2}の延伸に貢献してまいります。



栃木県庁で行われた協定締結の様子

写真 左から: 栃木県マスコットキャラクター とちまるくん
 和田 裕二 栃木県県民生活部 部長
 鈴木 誠一 栃木県副知事
 山崎 正三 大塚製薬(株)執行役員
 池内 呉郎 大塚製薬(株)大宮支店 支店長
 高木 英俊 大塚製薬(株)宇都宮出張所 所長

本協定は、以下に掲げる分野について県と連携し協力します。

- (1) 健康増進及び食育に関する事項
- (2) スポーツの振興に関する事項
- (3) 青少年健全育成に関する事項
- (4) 災害時支援に関する事項
- (5) 環境の保全に関する事項
- (6) 交通安全に関する事項
- (7) 県ブランド及び観光の PR に関する事項
- (8) その他、地域の活性化及び県民サービスの向上に関する事項

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持増進に貢献してまいります。

*1 栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」：http://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/newplan/documents/aisatu_hajimeni.pdf

*2 健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間（厚生労働省 資料より）

【参考】

当社と都道府県とのこれまでの連携協定は、このたびの栃木県を含めて全国で 38 都道府県となります。

神奈川県、佐賀県、埼玉県、福岡県、滋賀県、岩手県、徳島県、青森県、岡山県、石川県、広島県、兵庫県、東京都、三重県、鹿児島県、大阪府、長崎県、福島県、秋田県、山口県、宮崎県、岐阜県、静岡県、宮城県、富山県、熊本県、山形県、山梨県、福井県、北海道、奈良県、群馬県、島根県、千葉県、香川県、愛知県、沖縄県